

Source: Patent Law > Patents > Non-U.S. Patents > European Patents, Patent Abstracts of Japan and PCT
Patents ①

Terms: jp01074859 (Edit Search)

62234121 01074859

BJ
SCI1850 HP

COPYRIGHT: 1989, JPO & Japio
PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

01074859

♦ Get Exemplary Drawing

Access PDF of Official Patent. (Note: Cost incurred in a later step)

The Adobe Acrobat Reader must be installed on your computer to access Official Patent text.
If you do not have this FREE reader, you can download it now from www.adobe.com.

March 20, 1989

FACSIMILE BROADCASTING DEVICE

INVENTOR: TAKEMURA YOSHIO

APPL-NO: 62234121

FILED-DATE: September 17, 1987

ASSIGNEE-AT-ISSUE: ESUTO:KK
TAKEMURA YOSHIO

PUB-TYPE: March 20, 1989 - Un-examined patent application (A)

PUB-COUNTRY: Japan (JP)

IPC-MAIN-CL: H 04N001#0

IPC ADDL CL: H 04N001#32

IPC-ADDL-INFO: H 04N007#14

CORE TERMS: facsimile, reception, transmission, transmitting, modulated, opponents,
mountains, carrier, plural, cable

ENGLISH-ABST:

PURPOSE: To transmit an original to plural opponents with a simple procedure even in an area in mountains, etc., by transmitting a carrier modulated by a facsimile signal on cable, and reproducing the original by a reception part and a receiving facsimile equipment.

CONSTITUTION: The carrier modulated by the facsimile signal corresponding to the original by the transmitting facsimile equipment 11 and a transmission part 12 is transmitted by a corresponding cable 23 via a transmission coupling part 14. And it is received by the reception part 16 via a corresponding reception coupler 15, and the content of the original is reproduced by the receiving facsimile equipment 17. Since no telephone, etc., is used in the said system, it is possible to transmit the original to the plural opponents with the simple procedure even in the area in mountains.

Source: [Patent Law](#) > [Patents](#) > [Non-U.S. Patents](#) > [European Patents](#), Patent Abstracts of Japan and PCT Patents ⓘ

Terms: **jp01074859** ([Edit Search](#))

View: Full

Date/Time: Monday, August 4, 2003 - 6:13 PM EDT

[About LexisNexis](#) | [Terms and Conditions](#)

[Copyright](#) © 2003 LexisNexis, a division of Reed Elsevier Inc. All rights reserved.

⑫ 公開特許公報(A)

昭64-74859

⑤Int.Cl.⁴ 識別記号 庁内整理番号 ⑬公開 昭和64年(1989)3月20日
 H 04 N 1/00 1 0 2 C-7334-5C
 1/32 Z-6940-5C
 // H 04 N 7/14 8725-5C 審査請求 有 発明の数 1 (全4頁)

⑭発明の名称 ファクシミリ放送装置

⑯特 願 昭62-234121

⑰出 願 昭62(1987)9月17日

⑱発 明 者 武 村 嘉 夫 大阪府東大阪市箱殿町6番15号 株式会社エスト内
 ⑲出 願 人 株 式 会 社 エ ス ト 東京都小平市御幸町117番地
 ⑲出 願 人 武 村 嘉 夫 大阪府東大阪市山手町5番4号
 ⑳代 理 人 弁理士 大西 孝治

明 細 書

1. 発明の名称

ファクシミリ放送装置

2. 特許請求の範囲

(1) ファクシミリ信号を送出する送信ファクシミリと、前記ファクシミリ信号に従って変調された搬送波を送出する送信部と、

前記搬送波を同時に複数の有線に送出する送信結合器と、

前記有線によって伝送された前記搬送波を前記有線から取り出す受信結合器と、

この受信結合器によって取り出された搬送波から前記ファクシミリ信号を取り出す受信部と、

この受信部によって取り出されたファクシミリ信号を受信する受信ファクシミリとを備え、

前記受信結合器と前記受信部と前記受信ファクシミリとは前記複数の有線の各々の有線に対応して設けられていることを特徴とするファクシミリ放送装置。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、ファクシミリ信号によって変調された搬送波を有線を用いて伝送するファクシミリ放送装置に関する。

従来の技術

山間部や田園地帯では家屋が疎らな地域が多く、これらの地域において各家庭へ同じ連絡事項を伝えようとする場合、都市部等において実施されているような回覧板を用いた手段では、連絡事項が速やかには伝わり難くなっている。隣家迄の距離の遠いことがあって回覧板の迅速な移動が望めないためである。そのために郵便物によって連絡事項を伝える方式も採用されている。

しかし郵便物はその集配の形式の関係から、山間地域から発送され、宛先が同一の山間地域となっている郵便物であっても、集配を集中して行う中央郵便局(主に市街地にある)に集められ、その後改めて山間地域に向けて配達が行われるため、宛先に到着する迄にはかなりの時間を必要とする。

それ故、緊急を要する用件については、電話を用いて各家庭に伝えるという方法が採用されていた。
発明が解決しようとする問題点

上記の電話による方法は1軒の家に対し1回の電話をかける必要がある。そのため対称となる家庭の数が多くなるに従って電話連絡に要する手間が増大していく。その上に留守の家庭があるため、この留守の家庭に対しては再度の電話連絡が必要となる。再々度の連絡を必要とする場合や、電話への応答がないため連絡事項を伝えることが出来ない家庭が生じる場合もある。つまり極めて手間と時間とを要する作業であるにもかかわらず、連絡が不完全となり易い。

本発明は上記の問題点を解消するために着想されたものであり、その目的は、簡単な手順により原稿を複数の相手に伝えることのできるファクシミリ放送装置を提供することにある。

問題点を解決するための手段

上記目的を達成するため本発明のファクシミリ放送装置は、ファクシミリ信号を送出する送信フ

ァクシミリと、ファクシミリ信号に従って変調された搬送波を送出する送信部と、搬送波を同時に複数の有線に送出する送信結合器とを備え、各有線の各々毎に対応して、有線によって伝送された搬送波を有線から取り出す受信結合器と、この受信結合器によって取り出された搬送波からファクシミリ信号を取り出す受信部と、この受信部によって取り出されたファクシミリ信号を受信する受信ファクシミリとを備え、受信結合器と受信部と受信ファクシミリとを複数の有線の各々の有線に対応して設ける。

作用

連絡事項等が描かれた原稿は送信ファクシミリによってファクシミリ信号に変換される。このファクシミリ信号は送信部によって搬送波に載せられ、有線を介して、各有線に対応して設けられた受信部に導かれる。受信部の出力にはファクシミリ信号が現れるため、このファクシミリ信号を受信する受信ファクシミリによって、上記の連絡事項等の描かれた原稿が再現される。この再現は各

有線毎に同時に行われる。

実施例

第1図は本発明の一実施例の電気的構成を示すブロック線図である。

図において、連絡事項等が描かれた原稿をファクシミリ信号に変換する送信ファクシミリ11からの出力は送信部12に導かれており、送信部12の出力は、分配器13を介して3つの送信結合器14に導入されている。送信結合器14の出力は、各々に対応する有線23を経由し、各有線のそれぞれに対応して家庭内等に設けられた受信結合器15に導かれている。

有線23には電話回線が用いられており、そのため送信および受信結合器14、15には方向濾波器の名称で知られるフィルター回路が採用されている。そして受信結合器15の出力は受信部16に送出されており、受信部16からの出力は受信ファクシミリ17に導入されている。

電話回線の切り換えを行う交換機21には集配線盤22が接続されており、集配線盤22と接続された

電話回線23は、送信結合器14の電話回線用端子に導かれている。また受信結合器15の電話回線用端子には電話機18が接続されている。

この実施例において使用される搬送波は、電話回線に重畳して使用することが可能な50kHz ~ 430 kHz の周波数帯域中の1波が選ばれており、変調方式としてはFM変調方式が採用されている。またこの搬送波によって伝送を可能とする変調周波数の帯域は8 kHz 以下であり、高速のビットレートのファクシミリ信号をも扱うことのできる構成となっているが、本実施例においては、ファクシミリ信号の種類はGⅢと略同一の伝送レートのファクシミリ信号が用いられ、このファクシミリ信号のフォーマットは、双方向での通信を行うことなく決定されるフォーマットであり、受信側からの返答信号を必要とすることなく一方的に送信を行う構成となっている。

以下に本発明に係る装置の動作について説明する。

送信結合器14および受信結合器15は、分配器13

から受信部16へと至る経路において搬送波周波数に対し低インピーダンスであり、集配線盤22から電話機18に至る経路においては3.4kHz以下の周波数に対して低インピーダンスとなる一方、他の周波数帯域ではそれぞれの経路は高インピーダンスになる構成となっているので、電話機18による通話信号や呼出信号等と搬送波とは、互いに干渉することなく1本の電話回線23を用いて伝送される。

連絡事項等が描かれた原稿を原稿挿入口に挿入し送信ファクシミリ11の動作を開始させると、ファクシミリ信号が送信部12に送出される。送信部12ではその内部で生成した搬送波に対しファクシミリ信号に従ったFM変調を行うと共に、変調を受けた搬送波を分配器13へ送出する。この搬送波は分配器13によって3分割された後、それぞれに対応する送信結合器14を介して電話回線23に送り出される。

電話回線23によって伝送された搬送波は受信結合器15を介することにより受信部16へと導かれる。

そして受信部16によってファクシミリ信号が取り出され、この取り出されたファクシミリ信号は受信ファクシミリ17に導かれる。受信ファクシミリ17は、予め定まったフォーマットに従ってこのファクシミリ信号の受信を行い、原稿の再現を行う。

この受信動作は各電話回線23に対応する3台の受信ファクシミリ17において同時に行われる。そのため一度の送信ファクシミリ11の操作により3個所への原稿の配布が行われる。

なお本実施例においては3本の有線23を用いる構成について説明したが、実機においては数百から数千の有線を用いる規模の装置となる。

また有線23については電話回線に限定されることなく、その他の有線として、例えば電力回線等を用いる構成が可能である。

発明の効果

本発明に係るファクシミリ放送装置は、ファクシミリ信号を用いて搬送波に変調をかけると共に、この変調された搬送波を複数の有線を用いて伝送し、各有線毎に設けられた受信部と受信ファクシ

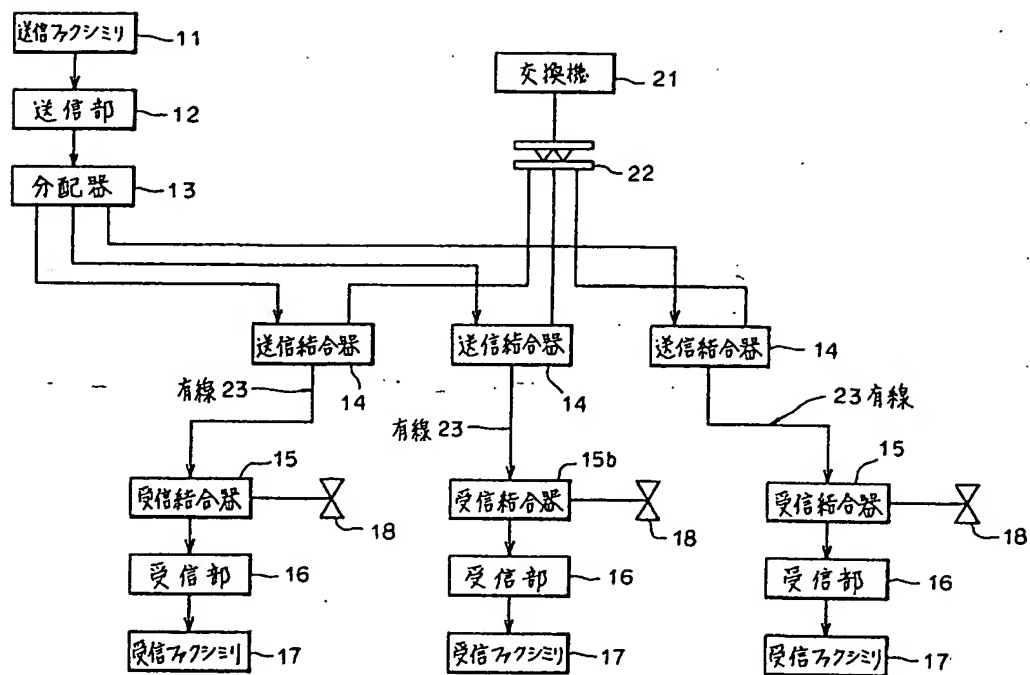
ミリによって、搬送波からのファクシミリ信号の取り出しと、このファクシミリ信号の示す原稿の再現を行う構成となっているので、簡単な手順により複数の相手に原稿の伝送が可能となる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の電氣的構成を示すブロック線図である。

- 11・・・送信ファクシミリ、
- 12・・・送信部、
- 14・・・送信結合器、
- 15・・・受信結合器、
- 16・・・受信部、
- 17・・・受信ファクシミリ。

特許出願人 株式会社 エスト
 特許出願人 武 村 嘉 夫
 代 理 人 弁理士 大 西 孝 治



第 1 図